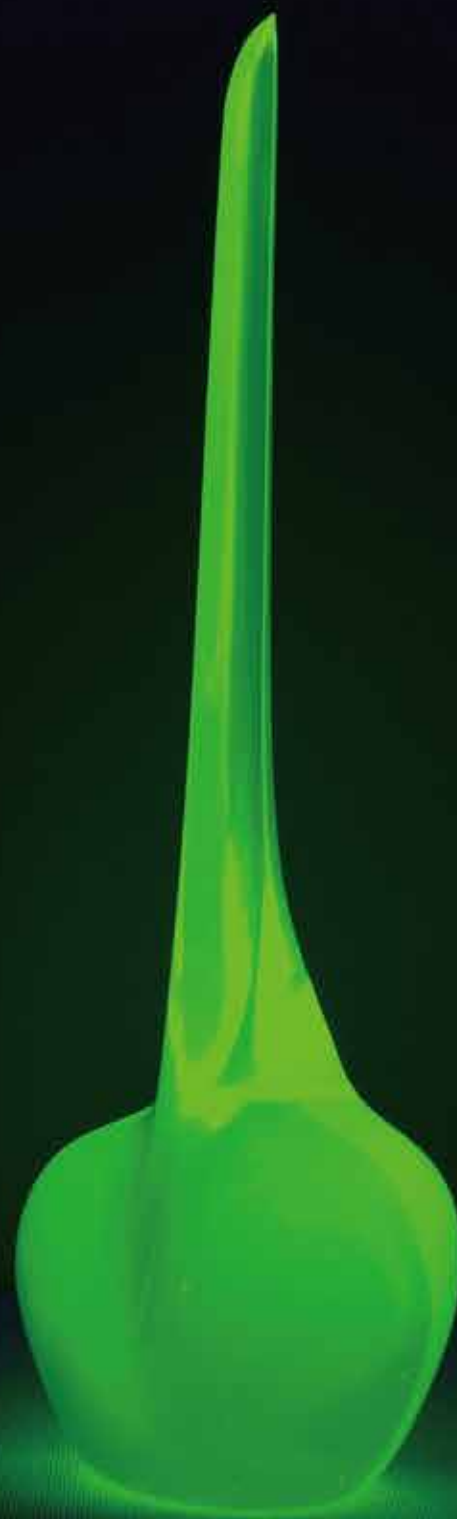


「ゆらぎ」のリズム



～大村俊二 ガラス造形展～

2025. 5/14(水) → 9/8(月)

「ゆらぎ」のリズム ～大村俊二 ガラス造形展～

妖精の森ガラス美術館2階企画展示室での春夏期展示はガラス作家大村俊二（おむら しゅんじ）さんの展覧会を開催いたします。

大村さんは吹きガラス技法をメインに作品制作をされています。作品は様々な公募展等で高い評価を受けており、全国各地の美術館や施設に収蔵されています。また、現在は武蔵野美術大学ガラスコースの教授としても教鞭をとられており、後進の指導、育成にも熱意を注がれています。

大村さんはガラスの塊を作品に多く取り入れる作家です。ガラスの塊はそれ自体がエネルギーを発するかのようなインパクトがあります。大村さんが塊を作品に取り入れることでそのエネルギーは光や反射する映り込みといった「ゆらぎ」に変わり、それが鑑賞する人々に新たなエネルギーとして伝わっていくのではないかと作品を見て感じました。皆様も作品の「ゆらぎ」から生まれるエネルギーとメッセージを感じ取っていただければ幸いです。

今展では当美術館オリジナルウランガラス「妖精の森ガラス」を使って制作した新作収蔵作品も会期初日に展示発表いたします。こちらも併せてご覧ください。



大村 俊二 SHUNJI OMURA

1985 東京ガラス工芸研究所 研究科 修了
 1988～92 新島ガラスアートセンター スタッフ
 1994 大村ガラス工房 設立 (千葉県)
 2012 武蔵野美術大学 教授

<http://omura-glass.com>

溶けたガラスの造形的な可能性(オブジェクト)を追求している。オブジェクトとは人の生活空間の外内に置かれ暮らしの中に溶け込むようなイメージを持っており、時間と共にそこにある必然性を感じ取れるようなものにしたいと考えている。透明なガラスから放たれる光や反射する映り込みなどが「ゆらぎ」となり、見る人に心地よいリズムとなって伝わることを望んでいる。



Fairywood Glass Museum

妖精の森ガラス美術館

【開館】9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】火曜日

【入館料】

	個人	団体
一般	500円	400円
高校生	400円	300円
小学・中学生	300円	200円

●団体は20名以上
 ●小学生未満無料

岡山県苫田郡鏡野町上齋原666-5
 TEL 0868-44-7888 FAX 0868-44-7889
<https://fairywood.jp/>

